

ほとけさまの足下に注目！

平安時代の蓮弁を彫ってみよう



室生寺金堂安置
釈迦如来立像（9世紀）

仕上げた蓮弁は
スタンドに立てて
お持ち帰りいただけます！

仏像の多くは、蓮の花をかたどった蓮華座と呼ばれる台座の上のっています。このワークショップでは、平安時代前期を代表する室生寺金堂の釈迦如来立像をモデルに、その蓮華座を構成する蓮弁（花びら）を彫刻（仕上げ作業を）します。蓮弁がなす美しい曲線を彫りながら、ほとけさまの世界に思いを馳せてみませんか？

参加
無料

2025年

3/1(土)

14:00 ~ 15:30

会場：なら歴史芸術文化村

芸術文化体験棟 3階 セミナールーム A・B

定員：10名（抽選） ※同伴参加の場合はお一組で一枚を仕上げさせていただきます。

対象：中学生以上 ※刃物を使用します。

講師：山田修さん（奈良県立大学）、杉浦誠さん（東京藝術大学）

主催：なら歴史芸術文化村

協力：奈良県立大学 地域創造研究センター

参加申し込みは、なら歴史芸術文化村 HP で受け付けます。

詳細はこちら→

